Annual report 2022

10th anniversary

2022年度 活動報告

NPO法人Collable

Collable

1年間の取り組み

インクルーシブデザイン

2022年度は、コロナ禍の影響がまだまだ残っているものの、徐々に対面での取り組みができるようになりつつある１年でした。
特にインクルーシブデザインの取り組みは、年度後半にかけてさまざまなプロジェクトが動いていきました。

GATHERING（障害学生キャリア支援プロジェクト）

障害学生のキャリア支援の取り組みは、２年目の助成金の支援をいただきながら、
持続可能な取り組み方を模索する１年となりました。
学生たちに適切な情報と機会を届けたいと思うものの、学生たちへのリーチの難しさを感じると同時に、
各大学では重要な課題として位置づけられている声をたくさんいただきました。

2022

インクルーシブデザイン

GATHERING

2023

6月〜 100の職種プロジェクトスタート

パラちゃんねる（株式会社キャリアート）とともに、
社会にまだ知られていない多種多様な障害当事者のキャリアの
実態をリサーチして発信するプロジェクトを開始。
インターン生のライターチームを結成し、
様々な社会人に取材がスタートしました！

8月 メルカリ 障害学生キャリアセミナー開催

メルカリに勤める障害のある社員のみなさんと共に、
これからどのような人材が社会に求められるのかについて
考えるキャリアセミナーを開催しました。
50人を超える参加者のみなさんにご参加いただきました。
（主催：Collable、共催：パラちゃんねる、協力：株式会社メルカリ）

8月〜9月 株式会社ｅPARA 障害学生インターンシッププログラム開催

学生向けの自己分析セミナーと、ｅスポーツを切り口に
障害者就労支援を行う株式会社ｅPARAさんのご提供により、
障害学生向けのインターンシッププログラム GATHERING Youth を実施しました。
参加学生は７日間のプログラム内で、動画編集の基礎スキルを学び、
実際の動画編集課題にチャレンジしました。

9月 企業とのインクルーシブデザイン プロジェクト復活

ミュージアムでのインクルーシブデザインを活用したリニューアルに関わる
プロジェクトに２件関わらせてもらっていました。
詳細はまだ非公開ですが、公開をお楽しみに！

11月 インクルーシブデザイン体験会開催

視覚障害のあるリードユーザーとともにインクルーシブデザイン体験会を
久しぶりに開催しました。プロダクトデザインやパッケージ、
商品選択など多岐にわたる議論が広がりました。

12月 ショート動画アプリのインクルーシブデザイン

株式会社 STYZ のインクルーシブデザインスタジオ「CULUMU」にて、
インクルーシブデザインの体験会を開催。視覚障害のあるリードユーザーとともに
デジタルサービスのアップデートについて議論しアイデアを考えました。

1月 スマートフォン アクセシビリティワークショップ

株式会社 MIXI にて、インクルーシブデザイン体験会を開催。
視覚障害のあるリードユーザーとともにスマートフォンの
アクセシビリティについて検討しました。

2月 博物館の空間を鑑賞する インクルーシブデザインワークショップ

博物館の展示物そのものではなく、展示室、空間の面白さを探るという観点で、
博物館の魅力を再発見することを目指し、視覚障害のあるリードユーザー４名とともに、
言葉のみで鑑賞し、言葉だけでそのスポットがイメージできるような紹介文を作成する
ワークショップを開催しました。（主催：神奈川県立生命の星・地球博物館　協力：乃村工藝社）

3月 脱炭素社会にむけた「移動」のあり方を考える インクルーシブデザインワークショップ

国内の大学・研究所に所属する研究者の方々による、脱炭素社会に向かう中で
起こりうる様々な社会課題やシナリオを明らかにする研究プロジェクトに協力し、
脱炭素社会にむけた「移動」のあり方を考えるインクルーシブデザインワークショップを実施しました。
自家用車での移動にフォーカスし、自動車運転が可能な車椅子ユーザーの方や
肢体不自由児を育てる親御さん、運転はしないが福祉タクシーや福祉車両を使用する方や、
訪問医療従事者の方にご協力いただき、研究プロジェクトに参画する先生方と一緒にグループで活動をしました。

JST RISTEX 科学技術の倫理的・法制度的・社会的課題（ELSI）への包括的実践研究開発プログラム（RInCA）「脱炭素化技術の日本での開発 / 普及推進戦略における ELSI の確立」
研究開発プロジェクト（2020 年度採択課題、代表：国立環境研究所 / 東京大学 辻守正孝）により実施されました。

インクルーシブデザインワークショップのようす

3月 GATHERING キャリア春フェスタ 2023 開催

３月１日の就活解禁に先駆けて、さまざまな障害当事者の先輩の就活の話を聞くことができる
オンラインセミナーを開催し、延べ 35 名のみなさんにご参加いただきました。今回は自分の障害特性と近い、
同じ社会人の方のお話を聞いていただく企画にし、発達障害（ADHD）、車いすユーザー、視覚障害、精神障害（双極性障害）
聴覚障害の当事者のみなさまのご協力をいただきました。ご登壇いただきましたみなさまありがとうございました。
キャリアセミナーにご登壇いただいた岩切健一郎さんには「キャリアとお金の考え方」という特別セミナーでもご登壇いただきました。

登壇いただいた皆様　岩切健一郎さん、平野裕人さん、榎戸篤さん、松浦秀俊さん、がんちゃん

参加者からの声

なかなか障害のある社会人の方に話を伺う機会がなく、
大学の支援室でも特に機会がなかったためとても貴重なチャンスでした。

キャリアアップをどのように構築していくことができるかについて考慮しなければならない点
について、難しいが、取り組んで行かなければならないと思いました。

※昨年と同様に、2022 年度 GATHERING プロジェクトは、東京海上日動キャリアサービス「働く力応援基金」のご支援により取り組みを広げました

その他の活動実績

ファシリテーション実績

採用企業向けウェビナー
「当事者へのぶっちゃけ質問で障がい者採用の知識を深めよう」セミナー
（主催：パラちゃんねる）

2022年7月〜2023年1月　全6回実施

パラちゃんねる主催の障害者雇用の採用企業向けセミナーで、
代表山田がファシリテーションを務めました。
各回異なる障害のある社会人の方をゲストを２人お呼びして、全６回実施しました。

社会課題解決型ピッチイベントオンライン番組「マネーのシマウマ」
（主催株式会社ｅPARA）

2022年5月・8月

「ソーシャルグッド領域の資金調達を、オンラインとオフラインで実現する！」
ためのピッチイベント第10回・第11回に、オブザーバーとして代表山田が参加しました。

登壇

2022/6/22	文京区社会福祉協議会 地域連携ステーション フミコム主催「第75回フミコムcafe」
2022/12/11	神奈川県主催「共生社会実践セミナー」
2023/2/22	福岡市雇用労働相談センター主催 「大人の発達障害？多様な人材を活かし成果を出す方法」
2023/3/11	神奈川県立生命の星・地球博物館主催、ミューズ・フェスタ2023 公開フォーラム「生命の星・地球博物館の新たな一歩を考える 〜みんなでつくる博物館・インクルーシブデザインの視点から〜」

メディア掲載

2022/11/12
MID FM／YouTube
「パラチャンネル」ラジオ出演

2023/3/2
特定非営利活動法人日本NPOセンター
ウェブメディア NPO CROSS
「インクルーシブデザインから広がる相互理解」
インタビュー記事掲載

その他

2022/6〜2022/9
NPO二枚目の名刺のサポートプロジェクト87期に参加。
さまざまな企業で働くビジネスパーソン7名のプロボノとともに、
GATHERINGプロジェクトの事業拡大・改善について検討しました。

X（旧Twitter）スペースでの活動

今年は障害者雇用特化型の求人サイト「パラちゃんねる」主催で、X（旧Twitter）スペースにて、
障害者雇用やキャリアにまつわる発信をともに行いました。
多いときは同時接続50人越えになることもありました。

就活生のための情報発信「就活直前カイギ」

● 2023年4〜5月に2回開催

スピーカー　中塚翔大（パラちゃんねる オーナー）
平田一茂（株式会社ジコウ 代表取締役
＋山田小百合

障がい者雇用で働く当事者の困りごとを集める場「障がい者雇用のあるある座談会」

● 2023年2〜3月 ※2023年度は全3回

スピーカー　中塚翔大（パラちゃんねる オーナー）
豆塚エリ（詩人・エッセイスト 兼 介護事業経営者）
＋山田小百合

2022 年度会計報告

2022/4/1～2023/3/31

経常収益

科目	金額	小計・合計
受取会費		**33,000**
正会員受取会費	33,000	
受取寄附金		**202,275**
受取助成金等		**5,000,000**
事業収益		**4,301,000**
ワークショップ企画運営事業収益	3,777,000	
研究開発事業収益	480,000	
啓発活動事業収益	44,000	
その他の収益		**1,495.037**
受取家賃	495,000	
雑収入	1,000、000	
受取利息	37	
経常収益計		**11,031,312**

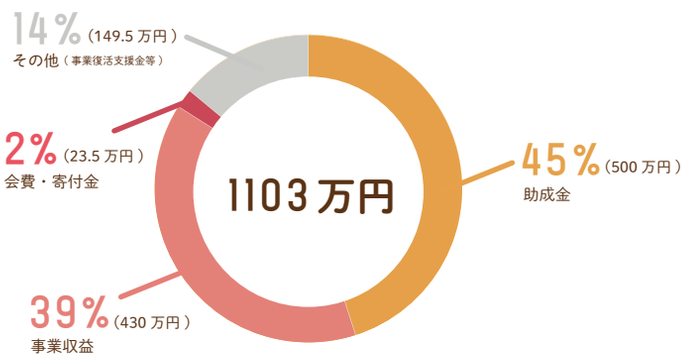
経常費用（事業費）

科目	金額	小計・合計
人件費		**3,523,588**
役員報酬	3,035,323	
給料手当	488,265	
その他経費		**3,732,037**
会議費	300,606	
交際費	37,685	
業務委託費	1,427,262	
通信運搬費	331,945	
広告宣伝費	51,661	
支払手数料	14,585	
新聞図書費	35,408	
諸謝金	191,140	
消耗品費	250,048	
旅費交通費	449,791	
ソフトウェア等（経費）	161,952	
保険料	7,255	
水道光熱費	55,343	
地代家賃	417,357	
事業費計		**7,255,625**

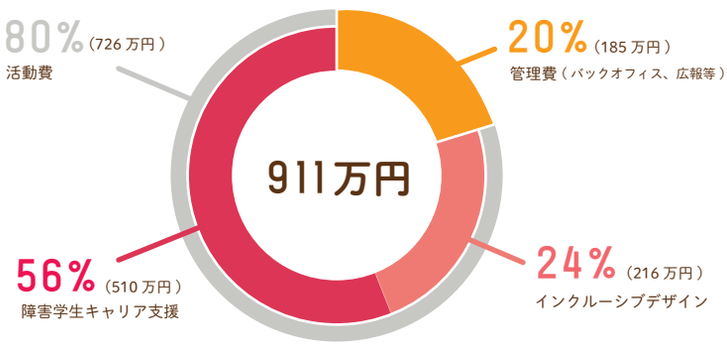
経常費用（管理費）

科目	金額	小計・合計
人件費		**564,677**
役員報酬	564,677	
その他経費		**1,288,633**
会議費	1,337	
業務委託費	155,664	
租税公課	500	
通信運搬費	62,373	
支払手数料	11,118	
消耗品費	12,763	
ソフトウェア費（経費）	6,063	
保険料	14,745	
法定福利費	5,214	
支払報酬料	435,916	
水道光熱費	10,296	
地代家賃	572,643	
管理費計		**1,303,177**
経常費用計		**9,108,935**

収益の内訳



費用の内訳



Collable

― 特定非営利活動法人Collable（コラブル） ―

「誰もが社会に参画できる」
未来を目指し、障害がある人もない人もお互いが
協力し、共創できるプロジェクトに取り組んでいます。

所在地
〒113-0033
東京都文京区本郷3-27-2 興正ビル301

設立
2013年5月1日

理事
山田 小百合（代表理事）
山内 祐平（東京大学大学院 情報学環 教授）
菊池 裕史（ウーブン・プラネット・ホールディングス株式会社）

監事
新井田 統

さまざまな方法で日々情報発信中！

- 公式サイト　https://collable.org/
- X（旧Twitter）@Collable
- note https://note.com/collable/

CollableのSNSはこちら

Collable公式Webサイト

GATHERING 各種SNS
https://linktr.ee/gathering_jp

<問い合わせ先>　info@collable.org

FSC® 森林認証紙、ノン VOC インキ（石油系溶剤 0％）など印刷資材と製造工程が環境に配慮されたグリーンプリンティング認定工場にて、再生可能エネルギー 100％で印刷。印刷会社が所有する施設や車両、購入した電力などエネルギーの製造時に排出される CO2 全量をカーボンオフセット（相殺）した「CO2 ゼロ印刷」で印刷しています。

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C009309 www.fsc.org

VOC FREE™

ZERO® CO2 PRINT

代表理事
山田 小百合
Yamada Sayuri

MESSAGE

みなさまに支えられて 10 周年。
これからもインクルーシブな場のおもしろさや価値を届けたい

みなさまのご支援や応援のおかげで、Collable は 10 周年を迎え 11 年目に突入しました。
心より御礼申し上げます。10 年前を振り返ると、あのころ当たり前じゃなかったことが
社会の中でたくさん登場し、私たちの取り組みも一層理解と共感をいただけるようになったと感じます。

「障害のある人たちや多様な人たちとともにある社会が成立するために、常識が 1 つ変わるまでに 10 年はかかるに違いない」
ーこれは障害のある兄弟と過ごした日々をいろいろな視点で振り返って考えた、学生時代の私のひとつの大事な視点でした。
だからこそ 10 年は腰を据えて取り組んでいく覚悟で Collable ははじまりました。

大学院修士課程を終えて、身一つで法人登記をしただけのあのころの自分を思い返すと、自身の若気の至りに赤面してしまうことばかりが思い出されます。怖いもの知らずな日々でしたが、大きな話が連続して立ち消えたり、人間関係がうまくいかなくなったりする局面もあり、そのたびに自身の未熟さに落胆し、自信を失い、すべきことを見失いかけたりして、決して胸を張って事業を続けられたとは思っていません。
ただ、インクルーシブな場づくりの実践数と、その場で起こる学びについて言語化してきた 10 年以上の経験が、ひとつの確かな強みとなり、こうしてインクルーシブな社会を目指す仲間を増やすことにつながってきたように感じます。
何より、さまざまな場面で多くの人に支えていただいたからこそ、こうしてあり続け、みなさんにインクルーシブな場のおもしろさや価値を一層お届けできるようになりました。

ひとつの節目を迎え、2023 年度は新たな 1 年目として今一度これまでの取り組みを編み直したいと思います。
これからもぜひさまざまなかたちで「ともに」ご一緒してくださると嬉しいです。

プロボノインターン生の声

高田瑞穂さん（プロボノメンバー）

「誰かのために」も素敵ですが、Collable さんの「みんなでともに」考えて創り出していこうという姿勢こそが、より色んな人が輝く社会につながっていくと思います。また、そんな Collable さんとの活動を通じ、自治体職員としての仕事で何を考えて動くべきか、と刺激をもらっています。これまで 10 年間の歩みが社会の色んなところに届き、広がっていくよう、今後も関西から応援しています！

阪口響さん（インターン卒業生）

私は Collable のインターンに参加して就職後、どのようなキャリアを積むべきなのか選択肢を増やすことができました！インターンの最中に様々なイベントに参加することができ、人の数だけ人生があるというのを実感しました。
また、他のインターン生と共にそれぞれの長所を活かしあいながら活動する姿に私も積極的な姿勢で取り組むことができました。短い期間でしたが大変お世話になりました。これからも応援しています！

ダイバーシティ＆インクルージョンの実現を一緒に目指しませんか？
Collable では「ために」から「ともに」を実現していきたいと思っています。

寄付する

1 回のみの単発寄付もしくは継続寄付をお選びいただけます。継続寄付の場合月額 500 円からご支援いただけます。
ご自身に合ったご支援方法で、ご協力いただけましたら幸いです。

行動する

本業のかたわら一緒に活動する社会人や、学生インターンなども随時募集しています。
また、ご参加いただけるイベントも開催しています。

企業・団体の方へ

社員参加型のワークショップや社内研修の実施、インクルーシブデザインに関連したプロジェクト実施、障害のある若者の採用に関する
ご相談やインターンシップの実施、その他イベント登壇、講演など、さまざまな方法で協働を進めています。ご検討段階からお気軽にご相談ください。